



にぎわい東北  
— つなげよう、ふるさとのチカラ

AEON

2020年12月7日  
イオン東北株式会社

## 会津地方の昼夜の寒暖差で、大粒で甘みの強い落花生ができました 12/11(金)福島県会津地方産「にぎわい東北 会津の落花生」を販売!

12月10日(木) 喜多方市で出発式を実施

イオン東北(株)(本社：秋田県秋田市 代表取締役社長：辻 雅信)は、喜多方市、JA全農福島様と共同し、「にぎわい東北 会津の落花生」を12月11日(金)より東北地区の「イオン」「イオンスタイル」「イオンスーパーセンター」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」160店舗で販売しますので、ご案内申し上げます。

イオンは、「にぎわい東北 — つなげよう、ふるさとのチカラ」という想いのもと、小売業だからこそできる“人”“店舗”“商品・サービス”を活かして、東北の皆さま、全国の皆さまとともに、東北創生の輪を広げるべく取り組んでいます。また、会津若松市とイオンは2014年に地域貢献協定を締結しています。その一環として、会津落花生を「にぎわい東北」の商品として東北地区のお客さまへお届けすることで、会津地方の産業振興に貢献してまいります。

会津地方では、約50年前から落花生の栽培がおこなわれており、昼夜の寒暖差が大きいことから大粒で甘みの強い落花生に仕上がるため、落花生栽培に適した地域といわれています。落花生の栽培と加工は、冬場の会津地方における農家の仕事の確保や障がい者の雇用推進にも繋がります。

「にぎわい東北 会津産落花生」は、加工では選別・洗浄・乾燥・焙煎まで一貫した生産管理をおこない、安全・安心に配慮した落花生を使用しています。

東北地区の「イオン」「マックスバリュ」など各店へ「にぎわい東北 会津の落花生」を出荷するにあたり、12月10日(木)に福島県喜多方市にて出発式を実施し、会津地方での落花生の順調な生育などを祈念いたします。

イオン東北(株)はこれからも、生産者の皆さまと連携し、東北産品の地産地消の推進や販路拡大に取り組んでまいります。

### 【「にぎわい東北 会津の落花生」の販売概要】

商品名：「にぎわい東北 会津の落花生」

発売日：12月11日(金)

販売店舗：東北地区の「イオン」「イオンスタイル」40店舗

「マックスバリュ」80店舗

「ザ・ビッグ」20店舗

「イオンスーパーセンター」20店舗 **合計160店舗**

販売価格：90g入り 1袋 498円(本体価格)

商品特徴：昼夜の寒暖差の大きい会津地方の気候風土が、  
白くきれいな鞘と大粒ですっきりとした  
甘さの落花生をはぐくみました。



ご参考

◇「にぎわい東北」について



「にぎわい東北 – つなげよう、ふるさとのチカラ」

安心してらせる一日一日の積み重ねが笑顔あふれる未来につながる。イオンはそう考えています。

日々のお買い物をはじめ、地域のくらしのあらゆるシーンによりそうことで、地域の皆さまの支えになっていきたい。東北地方での「にぎわい東北」をはじめ、生産者支援や雇用創出による地域産業の活性化、自然豊かで災害に強いまちづくりの実現に向けて。

イオンはこれからもグループ一体となって、地域の皆さまと手をたずさえながら歩んでまいります。

「にぎわい東北」とは、東北の創生を目的に、「事業を通じた地域産業の活性化」「雇用の創出と働きやすい環境づくり」「地域の未来をともにつくる環境・社会貢献活動」「安全・安心にらせるまちづくり」の4つの事業を大きな柱にしています。「事業を通じた地域産業の活性化」の一環として、東北の生産者の方々とともに商品開発に取り組み、品目数や売上高の増加を目指します。

また、店舗でのフェア開催などを通じ、生産者の方々にとっての販路拡大と、全国のお客さまと東北をつなげたいというイオンの想いの両立を実現し、地域産業や経済の活性化を図る取組みもおこなっています。